



# ふたつい

ふるさと大好き、ふれあい支える子  
たのしく学び、よく考える子  
つよい心で、やさしい子  
つもすこやか、元気な子



校是：みんな仲良し 夢ある子ども

能代市立二ツ井小学校

R5. 12. 20 (水) No.15

## 入賞おめでとう

### ◆令和5年度 年刊詩集「たろっぺ」

- ◇1年生 入選 越前谷○○さん「つばめのきぶん」
- ◇2年生 入選 伊藤○○さん「おじいちゃんとだいこんほり」
- 入選 智田○○さん「出ばつ、しんこう」
- 佳作 大高○○さん「こわくてかわいい、オオタカ」
- 柴田○○さん「兄ちゃんとけんか」
- 畠山○○さん「はじめての東京スカイツリー」
- 松嶋○○さん「見えたぞ、ゴール」
- ◇3年生 入選 藤田○○さん「おじいちゃんはスーパーマン」
- 佳作 越前谷○○さん「カボチャ君とわたし」
- 小玉○○さん「小さなにじ」
- 藤田○○さん「日本一の杉」
- 安井○○さん「めざせ、日本二の山」
- ◇4年生 佳作 伊藤○○さん「昔の人」
- 内山○○さん「八人兄弟姉妹の十人家族」
- ◇5年生 佳作 高橋○○さん「仁鮎に熊」
- ◇6年生 入選 菊池○○さん「ひいおじいちゃん」
- 佐藤○○さん「通学路」
- 佳作 芦名○○さん「みんなが生きやすい世界」
- 工藤○○さん「当たり前の大切さ」
- 金野○○さん「キャンプって最高」

★入選の作品は、年刊詩集「たろっぺ」72号に掲載されます。  
佳作の作品は、作品名と名前が掲載されます。

「インフルエンザが広がっています」  
マチコミで配信しましたが、各学年にインフルエンザの罹患者が出ております。対策として、手洗い、うがい、換気やマスクの着用その他、全校が交流する「なかよし祭」を3学期に延期し、終業式もオンラインで実施します。雪遊び用ウエアを準備していた子ども達には気の毒ですが、3学期までお預けとなります。

## 6年生「食の教育」 ～献立を考えよう～

6年生の家庭科の時間に「一食分の献立を考える」授業を栄養教諭の畠山○○先生と学習しました。考えた献立の中から3学期の給食に登場する予定なので、考える6年生にも気合いが入ります。



「おいしすぎて世界の果てまでイッテ給食」や「おかわり確定給食」などネーミングのセンス抜群の6年生。どの班のメニューが登場するか楽しみです。

# 4年生で木工教室と手話教室がありました

秋田建築労働組合二ツ井支部の皆様による木工教室が開かれました。ヒノキ材のミニ椅子作りに挑戦した4年生。金づちの使い方やくぎの打ち方などを優しく教えていただきました。

最初はぎこちない手つきでしたが、慣れるのが早く驚きました。最後に好きな絵や模様を描きオリジナルの椅子を完成させ大喜び。物づくりの楽しさを教えていただきありがとうございました。



手話で「よろしくお願いします！」



4年生が準備したウェルカム黒板

また、先日、秋田県健康福祉部障害福祉課地域生活支援チームの皆様による手話教室が4年生で開かれました。障害に対する理解を深め、手話に親しむこと等を目的としています。当日は、手話通訳の方やろうあ者の方が来校し、「話せない聞こえないとはどういうことか」を丁寧に分かりやすく教えてくださいました。そして、手話の大切さについてもジェスチャークイズを通して学びました。4年生は、事前に「よろしくお願いします」などの手話を覚え、ろうあ者の方を教室に案内。メモ帳に書いて伝える子もいて、相手の立場に立って考えるその優しさと行動力に感心しました。『百聞は一見にしかず』。貴重な体験となりました。

友達との対話を楽しむ1年生

## 2学期末PTA、学校保健委員会へのご参加、ありがとうございました！

2学期末PTAでは、たくさんのご参加ありがとうございました。子どもたちの頑張る姿をご覧いただけたと思います。

学校保健員会では、5、6年生の児童と保護者の皆様で、「インターネットの健全利用」について考えるよい機会となりました。



【インターネットの健全利用】～辻永氏の講演から～

禁止ではなく子どもとの「楽しさの理解と共感」が大切。信頼関係の中で、子どもが納得し大人も一緒に守れる範囲のルールを決めること。ルールは少ないほどうまくいく。ルールがある理由と効果を子どもも大人も説明できることが大切。

### ◆「インターネットの健全利用」を学習して 6年 児玉 ○○さん

ネットを使う時は、プライバシーに気を付けて利用したいと思いました。がやがやタイムでは、しっかりと自分の考えを3つもつことができました。ぼくは、ゲームを長時間はしないけれど、視力が落ちたり睡眠時間が減ったりするのでよくないと改めて知りました。睡眠は、深い眠りでは骨や筋肉をつけて、浅い眠りでは記憶の整理をしているので、睡眠時間を減らすのはだめだと思いました。だからぼくは、ゲームの時間をお手伝いや勉強の時間にし、新しいサイクルを見付けたいです。ゲームをする時は、家族と決めたルールを守り楽しくやりたいです。



学校保健員会講師  
秋田県教育庁北教育事務所  
社会教育主事 辻永 ○○氏  
「インターネットの健全利用」